

門真市子ども・子育て支援事業計画 主な事業の実施状況

1 幼児期の教育・保育

【実施状況】

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用児童数（概数） （1号：H27.7.1 時点） （2・3号：H27.8.1 時点）	計画（確保方策） との差
1号認定 （※1）	896 人	1,543 人	1,188 人	355 人
2号認定 （※2）	1,257 人	1,175 人	1,210 人	▲ 35 人
3号認定 （※2）	958 人	826 人	867 人	▲ 41 人

（※1）1号認定数と就園奨励費申請数の合計数を記載しています。

（※2）2・3号認定は、4月1日時点の認定区分での利用児童数を記載しています。

【今後の方向性】

今年度も4月1日時点において待機児童は発生していないが、年度途中での待機が発生している状況であるため、現在施設を整備し28年度から保育定員の拡充を行う認定こども園に加え、引き続き28年度においても既存施設の施設整備に対する補助を実施し、保育の定員拡充を進めます。

2 利用者支援事業

【実施状況】（H27.9.1 時点）

計画（H27 年度）		実施状況	
量の見込み	確保方策	実施箇所数	計画との差
2箇所	2箇所	1箇所	▲1箇所

＜参考＞

月平均相談件数…延べ 553 人

主な相談内容…保育等の支給認定及び施設利用申し込み手続き

すくすくかどまっ子応援券手続き問い合わせ

【今後の方向性】

現在、市役所窓口において行っている支援に加え、今後、幅広い支援ニーズに対応するため、地域資源を活用し、関係機関とも連携した利用者支援の実施も含め、拡充を検討します。

3 地域子育て支援拠点事業

【実施状況】（平成 27 年 4 月～8 月）

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
年間延べ利用人数（※）	9,823 人	—	3,733 人	—
実施箇所数	—	2 箇所	2 箇所	0 箇所

（※）利用した子どもの数を記載しています。

【今後の方向性】

現在の実施箇所において利用見込数の受け入れは可能であります。さらにより多くの利用につながるよう周知や内容の充実に取り組みます。

4 妊婦健康診査

【実施状況】（平成 27 年 4 月～7 月）

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
年間受診延べ人数	12,418 人	—	3,609 人	—
実施体制	—	実施機関：大阪府内妊婦健康診査取扱医療機関 （大阪府以外の医療機関で受診された場合、償還払いにて対応可） 検査内容： ・健康状態の把握（問診、診査など） ・血圧、体重測定 ・血液検査 ・尿化学検査	確保方策の記載内容にて実施	—

		<ul style="list-style-type: none"> ・超音波検査 ・子宮頸がん検査 ・B群溶血性レンサ球菌、クラミジア 		
--	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

【今後の方向性】

引き続き、早期の届出を推奨し、健診費用の一部を公費で負担することなどにより、受診機会を確保し、出産に対する不安を和らげるとともに、安心して出産できるよう支援します。

5 乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん訪問事業）

【実施状況】（平成27年4月～8月）

	計画（H27年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
利用実人数	829人	—	344人 (対象:348人)	—
実施体制	—	実施体制： 約10人の訪問員により対象家庭を訪問 委託先： 市内に在住し子育て事情に精通するとともに、地域環境を把握している子育て経験者等に委託して実施	確保方策の記載内容にて実施	—

【今後の方向性】

引き続き全対象者に対して訪問を実施し、育児に関する相談や情報提供を行います。

6 養育支援訪問事業

【実施状況】（平成 27 年 4 月～8 月）

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
利用実人数	6 人	—	5 人	—
実施体制	—	実施体制： 約 10 人 委託先： 民間のヘルパー会社等 に委託し実施	確保方策の 記載内容に て実施	—

【今後の方向性】

量の見込み数に関わらず、支援が特に必要な対象者の家庭に対しヘルパー等を派遣し、引き続き育児不安の解消に努めます。

7 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）

【実施状況】

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
年間延べ利用人数	79 人	0 人	未実施	—

【今後の方向性】

本事業の利用に関する相談状況から利用ニーズを見極めて、実施の必要性を検討します。

8 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）

【実施状況】（平成 27 年 4 月～8 月）

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
年間延べ利用人数	784 人	784 人	444 件（※）	—

（※）活動件数を記載しています。

【今後の方向性】

今後も、支援ニーズに対応するため、引き続き協力会員の増員に努めます。

9 一時預かり事業

【実施状況】

		計画（H27年度）		実施状況	
		量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
年間延べ 利用人数	幼稚園	23,837人	23,837人	未集計	—
	保育所	8,880人	8,880人	7,949人(※)	—

(※)年度末に集計を行うため、平成26年度の実績を記載しています。

【今後の方向性】

現状での受け入れで概ね対応できていることから、引き続き、保育所での一時預かりを市内8園の保育所及び認定こども園で実施します。また、保護者の様々な就労形態に対応するため、認定こども園や施設型給付の幼稚園の在園児を対象とした一時預かり（幼稚園型）も実施します。

10 時間外保育事業（延長保育事業）

【実施状況】

		計画（H27年度）		実施状況	
		量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
利用実人数	北部	310人	310人	—	—
	南部	222人	222人		
	合計	532人	532人	延べ13,621人(※)	

(※)年度末に集計を行うため、平成26年度の実績を記載しています。

【今後の方向性】

多様な就労形態の保護者ニーズに対応するため、引き続き保育所や認定こども園、小規模保育事業において、通常の保育時間を超えた保育の提供ができる体制をつくります。

11 病児・病後児保育事業

【実施状況】（平成 27 年 4 月～8 月）

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
年間延べ利用人数	994 人	994 人	224 人	—

【今後の方向性】

例年、量の見込みより少ない利用者数で推移しているため、今後の利用状況から事業拡充の必要性を見極めた上で、実施手法等も含め検討します。

12 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

【実施状況】（平成 27 年 4 月 1 日時点）

	計画（H27 年度）		実施状況	
	量の見込み	確保方策	利用状況	計画との差
登録児童数	1,360 人	1,360 人	1,367 人	—

【今後の方向性】

定員の弾力的な運用により、量の見込みについては概ね確保しているものの、待機の発生している小学校については、受け入れできる環境づくりを進めます。